

# なわブツシユ ニュース

Vol.3  
October 2015

Shijonawate-Meerbusch News



この通信は、平成22年に国際友好都市提携を結んだドイツ・メアブッシュ市と四條畷市との交流や、メアブッシュ交流サポーターの紹介、ドイツやメアブッシュ市に関わるトピックスなどを紹介するものです。

## 《トピックス》

- 宝さがしのポケット  
…「子育てぽけっと」の紹介
- メアブッシュの森  
…メアブッシュ市の紹介
- ドイツ旅行記  
…最新のドイツの紹介  
Etc…



## ーメアブッシュ交流サポーターとは？ー

メアブッシュ交流サポーターは、国際友好都市ドイツ・メアブッシュ市との理解と友好関係を深め、新たな国際交流を市民と協働で推進していくため、市が募集しているものです。

活動内容は、各種事業やイベント等でのメアブッシュ市の紹介や啓発、交流に向けた具体的な企画会議や周年事業等への参加、メアブッシュ市民との市民レベルの交流事業の企画・実施などです。（ご自身が活動できる内容や分野で、可能な範囲でのご協力をいただいております。）一緒に楽しく国際交流を盛り上げましょう♪

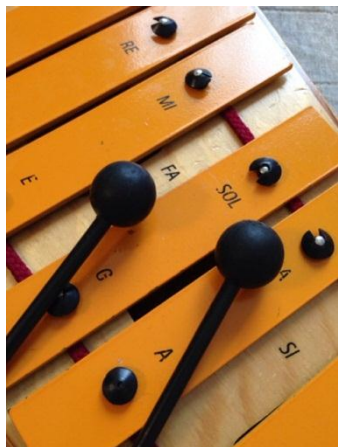
くわしくは、市ホームページをご覧ください。市役所地域協働課までお問い合わせください。

《サポーター／この号に関する問合せ》四條畷市民生活部地域協働課

TEL: 072-877-2121 / 0743-71-0330

FAX: 072-879-6121

E-mail: jitishin@city.shijonawate.lg.jp



四條畷市には、ドイツやヨーロッパのおもちゃを無料でレンタルできる「子育てほけつ」というサービスがあります。子どもが持続して遊べるおもちゃを選ぶのは容易なことではありませんので、市が積極的に子どもたちに創造性や探究心を育む環境の場を提供するという取組みは、親にとってもうれしいことです。

親子でよく「子育てほけつ」に行くという富山さん。  
「子育てほけつ」とは、どのよう  
な場所でしょうか……?

—\*—\*—\*—

## 宝さがしのポケット

サポーター  
富山 眞理

ゲーテン・タークー（こんにはー） ドイツ・メアブツシュ市や四條畷市のできごと、文化などを紹介するなわブツシュユース。今号では、四條畷市で身近にドイツに触れられる、子育て総合支援センターの「子育てほけつ」や、メアブツシュの自然やスポーツ、ドイツの旅行記などについて紹介します。



どれを叩いても美しい和音になる鉄琴や、自然の木でできたてさわりのよい積み木、みんな対ゲームというようない風変わった構図のボードゲームなど、細かなところに「やさしさ」の工夫が施されています。安全性はもちろん、とりわけ美しい色やデザインは、子どもの成長や感覚をたのしく遊びながらサポートし、長く愛用することができます。それらはやがて物を大切にすることへ

## メアブツシュの森

サポーター  
高田 奈津子

メアブツシュ市に2004年から2009年まで実際に住んでいた経験のある高田さんからは、メアブツシュ市の自然やスポーツについて紹介いただきました。



とつながっていくのではないのでしょうか……。

そんなドイツのおもちゃに親しむことのできる「子育てほけつ」とは、親子ともにいろいろな発見がある素敵な空間ですので、ぜひ足を運んでみてほしいなと思います。

◎子育てほけつと…「子育て総合支援センター」内。  
◎詳しくは、子育て総合支援センター（072-877-5455）にお問合せください。

メアブツシュには、とても大きな森があります。まるでグリム童話の赤ずきんちゃんがかが（ん）でいるのではないかと思いうくらしいの、緑豊かです。やリスや野鳥と出会える、奥深い森です。

—\*—\*—\*—

1周回ると4キロ以上のその森を、私は月曜・金曜の夕方週2回、当時所属していた地域のランニングチームのメンバーと2周ずつ走っていました。

メンバーは小学生から70歳代までの老若男女で、陸上指導経験のあるコーチが、それぞれにトレーニングのメニューを指示します。当初ドイツ語の分からない私にも、身振り手振りと言葉の英語で指導してくれました。

日本では、全く自己流で、一人黙々と走ることで運動不足解消・ストレス発散していた市民ランナーの私には、この活動がとても新鮮で、ドイツ人との交流を持てる良い機会でした。

ドイツには、クラブ法という国の法





メアブツシュの森。メアブツシュ市は、地域の3分の2が緑に囲まれている。

律のもと、「総合型地域スポーツクラブ(Verein)フェアイン：体育協会」というものがどのまちにもあり、多種多様のスポーツを安価で楽しむことができ、国民の3分の1が何らかのクラブに所属しているとも言われています。

日本でもこういった気軽にスポーツを楽しめる場所や組織がもっと増えればいいと思います。

いつかメアブツシュを訪れ、以前のようにメンバーと森を走るのが今の私の夢です。



## ドイツ旅行記

サポーター  
森田 寛

メアブツシュ市に実際に住んでいた経験があり、8月末から9月にかけてドイツを訪問した森田さんからは、最新のドイツについて紹介いただきました。

—\*—\*—\*—

こんにちは、皆さん。小生、今回は2年ぶりのドイツ出張で、皆さんにド

イツの雰囲気をお伝えしたいと思います。

8月30日(日曜日)。

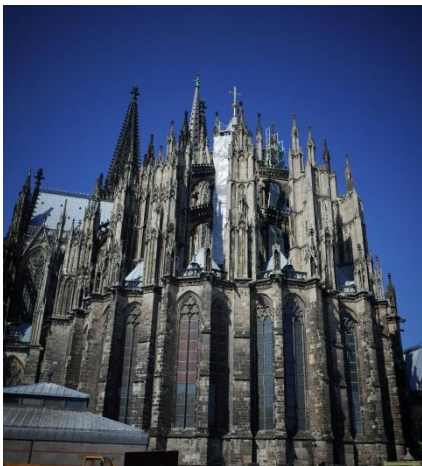
快晴、気温は30℃を超える真夏日。ドイツ鉄道でレバークーゼンからケルンへ向かう。ホテルから駅まで1.3km。

同僚とブラブラ散策しながら、森林浴でリフレッシュ。やはりドイツは緑が豊かな国である。

※ケルン：ドイツ西部に位置する経済・観光の中心都市

電車で、20分程でケルンに到着、大聖堂へ行くことミサの最中で、神秘的な雰囲気のもと賛美歌とパイプオルガンの調べが心地いい。

第二次世界大戦でケルン市は空襲を受けほぼ壊滅したが、大聖堂だけは爆撃をされなかった世界遺産。



未だに修復を繰り返しており、完成するのはいつになることやら。

市内散策をし、ライン川沿いのレストランで、シュニツェルと地ビールのケルツシュをいただいたが、余りにも量が多く食べきれなかった。

※シュニツェル：薄くたたいた牛肉にパン粉や卵を付けて揚げ焼きにしたドイツ料理。



移動のため、少し遅れて来た電車に乗り、窓から景色を眺めていると、線路わきの壁には賑やかな落書きがいっぱい。橋梁の上にもあり、どうやって描いたかは分からないが、落書きも命がけの仕事だ。



話は飛ぶが、アール地方の小さな村、バートノイエンアール・アールヴァイラーを訪れた。

アールヴァイラーは、村の周囲は石垣に囲まれ、ファツハベアクと呼ばれる伝統的な木組みの家々があり、とても風情のある村だ。

また、ドイツといえば白ワインだが、この地方は赤ワインで有名だ。日差しが弱いせいか、スペインやフランスワインに比べ濃厚さはなく、ロゼに近いがこれはこれで美味だ。

9月の第1、第2週目の週末はワインフェスタが行われており、地元ワインヤードのブースが出店しており、色々試飲でき、多くの観光客で賑わっていた。ケルンから車で1時間くらいで行けるのでお勧めだ。

帰国日は、ホテルの朝食で Seko と Moni をいただく。この組合せが最高だ。

Seko はドイツの発泡葡萄酒で、週末のホテルの朝食には振舞っているところが多い。

また Moni は小生の好物の一つで、新鮮な豚肉のミンチを、バターをたっぷり塗ったパンの上のせ、玉ねぎを少しトッピングしていただく。  
仕事の達成感と、朝からの至福のひとときに感謝し、帰国の途に就く。

最後に、今回の渡独では、時間がなく我々の友好都市であるメアブツシュには行けなかったが、メアブツシュは四條畷市と同規模で緑の豊かなところ。  
あまり名所はないが、サイクリングで1日かけゆくり過ごすには最高の場所だ。機会があったらぜひ一度ご訪問ください。



## ♪ちよこっとドイツ語♪



くしゃみをした人に対して、例えば、英語では、「Bless you!」(祝福をあなたに)などと声をかけたりするそうです。

これは、くしゃみをすることによって魂が抜けそうになるのを阻止するため、とされているようですが、日本では、すぐに思いつく言葉はありませんよね。

ドイツでは、くしゃみをした人に対して、すかさず「Gesundheit!(ゲズント ハイト)」と声をかけます。

「Gesundheit」は、直訳すると「健康」という意味ですが、「お大事に」という意味合いで使われているそうです。

電車の中やスーパーでくしゃみをすると、知らない人からでも「Gesundheit!」と声をかけられます。そんな時は、どのように返事をしたらいいのでしょうか?

そう、「Danke!(ダンケ)」(ありがとう)です。  
一度使ってみてくださいね(^^)／。





## ドイツ・メアブッシュ市の情報



メアブッシュ市	
地域	ドイツ・ノルトライン＝ヴェストファーレン州
人口	約5万6,000人
面積	64.39Km <sup>2</sup> (四條畷市の約3.4倍)
言語	ドイツ語
特徴	<p>◎1970年に8つの村が合併して誕生。そのため、地区ごとに多様な文化を持つ。</p> <p>◎市内外に日系企業が多く進出しているため、市内に日本人が約800人在住。(全体の外国人住民は約5,600人)</p> <p>◎ドイツ最長の川、ライン川に面し、対岸へは渡し船を利用することもできる。</p> <p>◎自然が豊かで、市域の3分の2が草原や林などの緑から成る</p> <p>◎ノルトライン＝ヴェストファーレン州の州都、デュッセルドルフ市まで車で約20分の好立地</p>



## 何があるかな?!メアブッシュ市



### ■ドルフ通りにある市庁舎

メアブッシュ市長が執務を行っているドルフ通りにある市庁舎は、かつてビューダリヒ市長を務めていたクレーメンス・ロスバッハ氏の提案に基づき、1902年に建てられたものです。

隣にあるマウリチウス小学校の建設と合わせて、43,590マルクが投じられました。

市庁舎の1階は通常業務用の執務室として、2階は市長執務室として使用されました。

この建物は1908年から1910年に渡り、16,500マルクをかけて修復と増築工事が行われ、新たな部屋には警察の派出所が入ったり、犯罪者の監房が作られたりもしました。

…歴史のある市庁舎。それだけで行ってみたいくなる建物ですね。

